

平成 29 年度前期 学生を対象とした授業評価アンケート 結果

岩手保健医療大学では、授業内容の精選・改善により本学全体の教育の質の向上を図る目的で、学生を対象に下記の要領で授業評価アンケートを実施した。

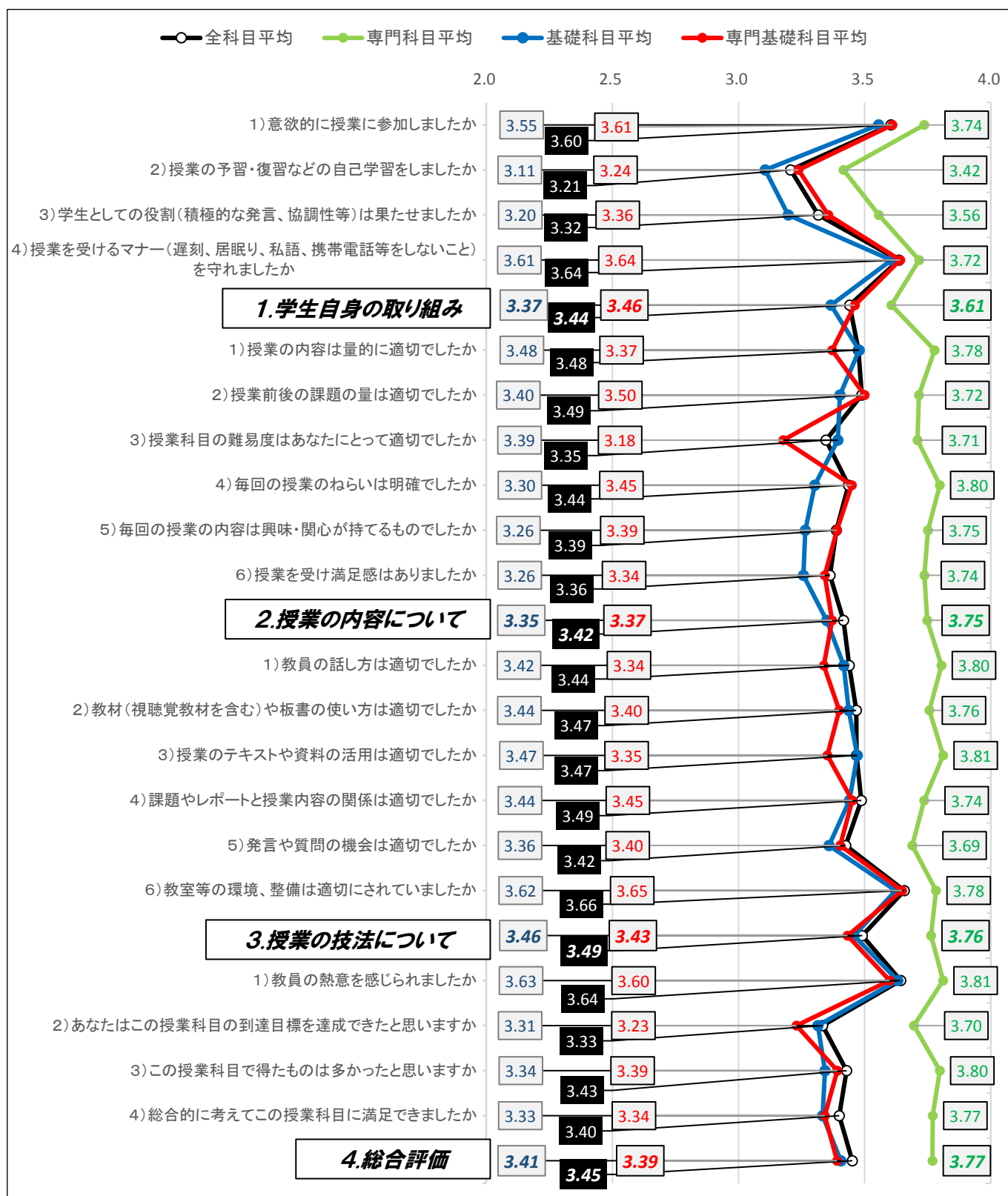
1. 対象科目：平成 29 年度前期に開講した全科目（演習・実習科目を除く）
 - 1) 基礎科目（6 科目）
探求の基礎、情報処理、対人コミュニケーション、人間と心理、地域の文化、暮らしの科学、
 - 2) 専門基礎科目（6 科目）
自然科学、環境生態学、生化学、形態機能学（解剖学）、形態機能学（生理学）、ヘルスアセスメント
 - 3) 専門科目（2 科目）
看護学概論、基礎看護援助論
2. 実施日時
各科目の授業最終回の終了 5 分前（期末試験の前）
3. 方法
 - 1) アンケート内容（別紙参照）
 - (1) 学生自身の取り組み（授業に臨む姿勢や態度、自己学習、授業を受けるマナー、など）4 項目
 - (2) 授業の内容（量、難易度、満足感、など）6 項目
 - (3) 授業の技法（教員の話し方、教材、資料、板書、など）6 項目
 - (4) 総合評価（教員の熱意、到達目標の達成具合、授業に対する満足感、など）4 項目
 - (5) この授業を履修してよかった点とその理由（自由記述）
 - (6) この授業を履修して改善してほしい点とその理由（自由記述）
※(1)～(4)については 4 段階評定（4：はい、1：いいえ、その中間に 2 と 3 を設ける）で回答を求めた。
 - 2) アンケートの配布・回答・回収は Google Forms で行った。

4. 結果

14科目全体の回答率は88.0~100.0%であった。

各設問は1~4点の範囲で点数化し、全体(全科目)と分野別(基礎科目、専門基礎科目、専門科目)に平均点を算出した。点数が高い方が学生からの評価が良いことを示す。

図 全体-科目分野別平均



5. まとめ

回答率が 88.0%~100.0%の範囲で高かったのは、Google Forms を使用することで学生が回答しやすかったためと考える。

分野別では、基礎科目や専門基礎科目と比較して専門科目の評価が全般的に高かった。専門科目は学生にとっては将来に直結する興味ある内容であり、そのため評価が高かったものとする。

「学生自身の取組み (4 項目)」では、「意欲的に授業に参加しましたか」と「マナーを守れましたか」は比較的得点が高かった (全科目平均: 3.60 点、3.64 点) が、「授業の予習・復習などの自己学習をしましたか」は 24 項目中、最も低かった (全科目平均 3.21 点)。学生は、マナーを守り授業に意欲的に参加しているという自覚はあるが、事前・事後学習が十分とは認識していないことが分かった。学年の進行とともにカリキュラムが密になり学修内容・量ともに増えることは明らかであるため、時間外の学修に主体的に取り組めるよう、教育方法の検討が課題である。

「授業内容について」では、「授業科目の難易度はあなたにとって適切でしたか」の点数が専門基礎科目で 3.18 点と低かった。専門基礎科目は高校で既習の化学や生物で培われた基礎学力が内容の理解に影響すると考える。既に実施している入学前教育の検討も考慮しながら学生の苦手意識を緩和する方向での検討が必要と考える。

「授業の技法について」の「教室等の環境、整備は適切にされていましたか」が全般的に高かった (全科目平均 3.66 点)。新設大学ということもあり、環境に対する評価は概ね良好であった。

「総合評価」では、「教員の熱意を感じられましたか」が高かった (全科目平均 3.64 点)。学生は授業に対する教員の熱意をくみ取っていることが分かった。

引き続き後期も授業評価アンケートを実施する。

また Google Forms は紙媒体と比較して配布や回収、集計が瞬時に行われるため、担当者にとっても負担の少ない方法であり、今後もこの方法を継続する予定である。

資 料

1. 授業評価アンケートの実施について（学生説明用）
2. 授業評価アンケート

授業評価アンケートの実施について

このアンケートは、本学で開講されている授業（実習科目を除く）に対するニーズを把握し検討することで、今後の改善に反映させるために各科目の最後の授業回にアンケートを行います。

ご自身が授業に対してどのように取り組んだか、授業内容についてどう感じたか、を素直に教えてください。

本アンケートの回答は無記名であり個人が特定されることはありません。結果は統計的に処理されるため氏名が公表されることはありません。また、成績評価とは無関係です。本アンケートは授業内容の精選・改善の目的にのみ使用されます。

なお、回答したくない項目に答える必要はありません。ご協力をお願いします。

【アンケートの実施方法】

アンケートは、Google Forms を用いて行います。

1. 総務課より送られたメールからアンケートを開きます。
2. 各項目について4段階評価（4：はい⇔1：いいえ）の中から選択し、回答します。

アンケートの最後に、この授業の良かった点や改善点を記述する欄があります。今後の授業の改善のため、ご意見がありましたらお書きください。

送信を押して終了です。

授業評価アンケート

【科目名: 学校側で入力】【授業コード: 学校側で入力】

この授業評価は、本学の授業と教育システムを改善するための参考資料となるものです。学生の皆さんからのご意見を取り入れるためにご協力をお願いします。なお、このアンケートは成績評価等には一切影響ありません。

* 教員が複数で担当している場合は概ねの状況で判断し、特記事項については自由記述欄に記入してください。

以下の質問について、あてはまると思う番号を選択してください。

1. 学生自身の取り組み	はい		いいえ	
1) 意欲的に授業に参加しましたか	4	3	2	1
2) 授業の予習・復習などの自己学習をしましたか	4	3	2	1
3) 学生としての役割(積極的な発言、協調性等)は果たせましたか	4	3	2	1
4) 授業を受けるマナー(遅刻、居眠り、私語、携帯電話等をしないこと)を守れましたか	4	3	2	1
2. 授業の内容について				
1) 授業の内容は量的に適切でしたか	4	3	2	1
2) 授業前後の課題の量は適切でしたか	4	3	2	1
3) 授業科目の難易度はあなたにとって適切でしたか	4	3	2	1
4) 毎回の授業のねらいは明確でしたか	4	3	2	1
5) 毎回の授業の内容は興味・関心が持てるものでしたか	4	3	2	1
6) 授業を受け満足感がありましたか	4	3	2	1
3. 授業の技法について				
1) 教員の話し方は適切でしたか	4	3	2	1
2) 教材(視聴覚教材を含む)や板書の使い方は適切でしたか	4	3	2	1
3) 授業のテキストや資料の活用は適切でしたか	4	3	2	1
4) 課題やレポートと授業内容の関係は適切でしたか	4	3	2	1
5) 発言や質問の機会は適切でしたか	4	3	2	1
6) 教室等の環境、整備は適切にされていましたか	4	3	2	1
4. 総合評価				
1) 教員の熱意を感じられましたか	4	3	2	1

2) あなたはこの授業科目の到達目標を達成できたと思いますか	4	3	2	1
3) この授業科目で得たものは多かったと思いますか	4	3	2	1
4) 総合的に考えてこの授業科目に満足できましたか?	4	3	2	1

この授業科目を履修して、よかったと思う点を、その理由とともに書いてください。

この授業科目を履修して、今後改善してほしいと思う点を、その理由とともに書いてください。

ご協力ありがとうございました。